

平成 27 年 3 月 13 日
教育委員会企画課

公立幼稚園のあり方について（第 4 回目）

1 配置見直しの基本的な考え方

公立幼稚園では、『幼児教育における課題解決に必要な研究実践に取り組み、成果の発信普及に努める』ことを踏まえ、配置の見直しにあたっては、次の考え方を基本とし、検討を進めることとする。

（1）研究実践に取り組むための環境

- ①市内の全ての私立幼稚園で 3 年保育を導入していることを踏まえ、現在 2 年保育の公立幼稚園は研究実践園の対象とはせず、閉園することとする。
- ②『特別な教育的配慮を要する幼児への対応』に関する研究実践に取り組むためには、特別支援学校等の関係機関との連携が図りやすい立地条件を検討の視点とする。
- ③『小学校への円滑な接続』に関する研究実践に取り組むためには、小学校との連携が図りやすい立地条件を検討の視点とする。
- ④研究実践に取り組むためには、一定数以上の園児数が必要であるため、園児数や定員充足率の高い園を研究実践園とする。

（2）地域的なバランスへの配慮

- ①東部（門司区、小倉北区、小倉南区）と西部（若松区、八幡東区、八幡西区、戸畑区）に各 2 園とする。
- ②地域バランスを配慮して、同一行政区に 2 園配置している場合は、少なくとも 1 園は閉園の対象とする。

（3）閉園による園児への影響

- ・閉園対象園にあつては、閉園により就園先の受け皿となる施設があることを確認する。

（4）施設の状況

- ・研究実践、及び閉園対象の検討には、施設の状況や経過年数などを考慮する。

2 配置見直しに関する検討

項目		東部地区				西部地区				
		門司区	小倉北区		小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区		
		松ヶ江幼稚園	足原幼稚園	小倉幼稚園	小倉南幼稚園	若松幼稚園	八幡東幼稚園	黒崎幼稚園	鷹の巣幼稚園	
基本情報	開園年月	S50.4	S40.1	M23.4	S50.4	S50.4	S32.4	S31.4	S41.4	
	所在地	大字吉志907-1	足原二丁目8-2	堺町二丁目4-21	春ヶ丘10-8	今光二丁目1-3	高見三丁目1-32	藤田四丁目4-6	鷹の巣三丁目10-25	
	小・中学校区	松ヶ江南小・松ヶ江中	足原小・霧丘中	小倉中央小・菊陵中	北方小・企救中	藤木小・石峯中	高見小・高見中	黒崎中央小・黒崎中	竹末小・穴生中	
保育年限	保育年限	3年	2年	3年	3年	3年	3年	2年	3年	
		○	×	○	○	○	○	×	○	
園児数等の状況	H26年度	園児数/定数	26/85 ④	50/140 ③	52/85 ②	53/85 ①	41/85 ②	51/85 ①	17/105 ④	41/85 ②
		充足率	30.6% ④	35.7% ③	61.2% ②	62.4% ①	48.2% ②	60.0% ①	16.2% ④	48.2% ②
	過去5年間	平均園児数	39.8人 ④	45.2人 ③	49.6人 ②	59.0人 ①	40.0人 ③	48.8人 ①	18.2人 ④	46.0人 ②
		平均充足率	46.8% ③	32.3% ④	58.4% ②	69.4% ①	47.1% ③	57.4% ①	17.3% ④	54.1% ②
	園児数増減率 (H26年度/H22年度)	△46.9% ④	0.0% ②	8.3% ①	△13.1% ③	0.0% ①	△7.3% ②	△15.0% ③	△19.6% ④	
	5年間の園児数の動向 (H22~H26年度)	大幅な減少が続く	ほぼ横ばい	微増の傾向	微減の傾向	ほぼ横ばい	微減の傾向	減少傾向	減少傾向	
	近隣からの通園園児数 (2km以内)	21人(80.8%)	49人(98.0%)	40人(76.9%)	42人(79.2%)	32人(78.0%)	37人(72.5%)	15人(88.2%)	31人(75.6%)	
		×	△	○	○	△	○	×	△	
地域環境等 (学校等)	近隣の施設	松ヶ江南小学校	足原小学校	小倉中央小学校	北九州、小倉南、企救 特別支援学校 総合療育センター	藤木小学校 石峯中学校	高見小学校	黒崎中央小学校	八幡特別支援学校	
	小学校との近接性	0.3km	隣接	隣接	0.5km	0.4km	隣接	隣接	0.5km	
		△	○	○	◎	△	○	○	◎	
地域環境等 (幼稚園)	私立幼稚園 (2km圏、園数)	1	8	8	5	1	7	6	7	
	私立幼稚園の バスルート(半径500m)									
	小学校区の新1年生に 占める卒園児の割合	12.5%	12.0%	10.6%	1.4%	23.8%	8.7%	3.0%	6.7%	
	小学校区の新1年生の 出身幼稚園数	12園	9園	11園	12園	9園	15園	14園	10園	
施設状況	校地面積	建物敷地	1,096㎡	821㎡	1,012㎡	625㎡	585㎡	598㎡	694㎡	1,155㎡
		運動場	738㎡	1,305㎡	171㎡	636㎡	732㎡	462㎡	606㎡	1,097㎡
	園舎	636㎡	611㎡	1,034㎡	630㎡	622㎡	610㎡	639㎡	659㎡	
	部屋数	5	6	9	5	5	5	5	5	
	建築年	S50	1F:S40、2F:S44 (大規模改修 H1)	S46	S50	S50	S48	S50	S53	
	経過年数	40年	50年(大規模改修後26年)	44年	40年	40年	42年	40年	37年	
			○	○	△	○	○	○	○	◎
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 校区内の未就学児は多いが園児数は少なく、減少傾向が続いている。 近隣に私立幼稚園が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 2年保育の園である。 園庭は最も広い。 大規模改修済である。 足原小に隣接している(園庭と運動場が繋がっている)。 	<ul style="list-style-type: none"> 部屋数は多いが園庭が極端に狭い。 小倉中央小に隣接している。 120年を超える歴史があり存続を希望する声が多い。 全国国公立幼稚園園長会の事務局。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児数・充足率は最も高い。 近隣に特別支援学校、特別支援教育相談センター、総合療育センターがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣に私立幼稚園が少ない。 石峯中に隣接している。 	<ul style="list-style-type: none"> 西部地区の中では最も園児数が多い。 高見小に隣接している。 	<ul style="list-style-type: none"> 2年保育の園である。 園児数は公立幼稚園の中で最も少ない。 黒崎中央小と隣接している(園庭と運動場が繋がっている)。 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭が最も広く、園舎も最も新しい。 近隣に八幡特別支援学校がある。 		